

◇ 学 園 彙 報 (平成六年度)

◇ 図書館だより

本学園図書館では、今年も一人一冊献本運動を展開しております。お蔭様にて同窓の各聖・各位・有縁の皆様方の献本運動のご協力を賜わり、成果も上っております。平素より仁心のご高配・ご厚志に対しまして、館員一同より厚く御礼申し上げます。

- 平成六年度図書寄贈者「芳名
- 1 大阪日蓮宗青年会殿 大阪の日蓮宗①寺院めぐり ②寺宝資料集
 - 2 イラン・イスラム共和国大使館殿 イラン・イスラム共和国
 - 3 大倉精神文化研究所殿 旧制高等学校校文庫目録(山岡望蘭係資料目録)
 - 4 大森孝殿 高祖累歳録(全)その他24冊
 - 5 天津小湊町殿 天津小湊の海浜生物
 - 6 大阪日蓮宗青年会殿 大阪日育 第三百号特別号
 - 7 尾崎文英殿 噴泉—尾崎文英詩歌集—
 - 8 忍野村役場殿 写真集「忍野」
 - 9 一宮嘉孝殿 数珠考

- 10 庵合行亨殿 日蓮聖人教学基礎研究
- 11 池上本門寺殿 日蓮宗寺院大鑑
- 12 池原鍊昌殿 「春雷」第14巻3・4・5・6号 第15巻1号
- 13 国際佛教学研究所殿 道 in Kumarajiva's Translation of the Lotus sutra 他2冊
- 14 甲府市教育委員会殿 文芸こうふ 第3号
- 15 経済広報センター殿 日本再生の処方箋
- 16 国際学園(学校法人)殿 国際学園六十年史
- 17 クオン薬局殿 漢方実用大事典
- 18 経済広報センター殿 日本再生の処方箋 1・2
- 19 国際佛教学研究所殿 Studia Philologica Buddhica Monograph Series X
- 20 佼成図書館殿 佼成図書館増加図書目録(平成二年〜平成五年版)
- 21 聖徳大学川並記念図書館殿 図書資料目録 コンパクトディスク
- 22 私立短期大学図書館協議会殿 所蔵雑誌目録 一九九四年版
- 23 新曜社殿 心理学とは何だろうか
- 24 聖徳大学図書館殿 川並弘昭先生還暦記念論集
- 25 須藤顕本殿 泣かされる聖者
- 26 鈴木暲寛殿 (ビデオ)日持上人第七百遠忌報恩大会

- 27 浅草寺殿 浅草寺仏教文化講座 第38集
- 28 順天学園殿 順天百六十年史
- 29 新潮社殿 新幹線のぞみ号
- 30 高田憲尚殿 日蓮宗の安心
- 31 中央学術研究所殿 DASA VEYALIYA (Monograph Series 1)
- 32 電気事業連合会殿 さんすい 地球規模で考えるエネルギー問題
- 33 TRC殿 愛についで(上)トニ・ド・ルージュモン
- 34 中央学術研究所殿 ISIBHASIYAIM (Monograph Series 2)
- 35 東京教学社殿 新編 生活科学
- 36 中央学術研究所殿 AYARANGA (Monograph Series 3)
- 37 手川誠士郎殿 根拠への思索
- 38 日蓮宗新聞社殿 日蓮宗新聞 縮刷版 No. 3・4
- 39 南部町教育委員会殿 私たちのまちと南部氏
- 40 日蓮宗新聞社殿 ご真蹟にふれる
- 41 日蓮本宗本山要法寺殿 本宗史綱(日本門宗)上・下
- 42 成田山新勝寺殿 モノグラフィシリーズ3-2
- 43 中山光勝殿 基礎政治学 他計10冊
- 44 日蓮宗布教院殿 日蓮宗布教院院報 平成五年度号
- 45 内閣総理大臣官房広報室殿 平成六年 日本の白書
- 46 日蓮宗現代宗教研究所殿 日蓮宗現代宗教研究所蔵書目録
- 47 乃木神社殿 乃木希典全集(上・中・下)
- 48 中山光勝殿 ポケット六法 平成七年版・刑事政策
- 49 日蓮宗宗務院殿 日蓮宗宗報
- 50 日外アンシェーツ殿 環境問題情報事典
- 51 藤井教雄殿 人生録 他2冊
- 52 法華会殿 法華(八二四、八二五、八二六、八二八)
- 53 長谷川五郎殿 ソクラテスの打ち方
- 54 放送大学学園殿 放送大学十年史
- 55 日蓮本宗本山要法寺殿 本宗史綱(日本門宗)上・下巻
- 56 仏教・哲学系大会議殿 仏教・哲学系大学・短期大学一覽
- 57 原田憲雄殿 広布山 妙徳寺年表
- 58 本田陽子殿 ひとつの命の誕生
- 59 掘智仙殿 信人、日蓮主義 他計5冊
- 60 藤井教雄殿 富士を拓く
- 61 富士急行株式会社殿 富士を拓く
- 62 法華会殿 法華(八二九、八三〇、八三一、八三二、八三三)
- 63 掘智仙殿 日蓮主義新講座 他計58冊
- 64 平凡社殿 ポーヴォワールは語る
- 65 望月海淑殿 法華4・5・6・7・8月号
- 66 松本光華殿 民話風法華経童話(その30)

- 67 望月正登殿 井上秋濤遺墨集(1)
- 68 身延山久遠寺殿 観心本尊抄講話
- 69 持田實宣殿 失われしもの 他計38冊
- 70 町田是正殿 日蓮聖人にみる宗教思想
- 71 松本修明殿 本化興風略要品・本化興風法式登
- 72 宮崎英修殿 〈カセット〉久保田正文上人法話選集
- 73 山梨英和短期大学殿 蔵書目録(和書・洋書・雑誌)
- 74 山梨・群馬・埼玉・東京・長野教育委員会殿 関東山地方
モシカ保護地域特別調査報告書 平成四、五年度
- 75 山梨県殿 やまなしの森林一〇〇選
- 76 大平智恩殿 日本高僧遺墨 他全2冊
- 77 山梨県殿 やまなしの環境―環境首都・山梨をめざして―
- 78 山梨ふるさと文庫殿(代表岩崎正吾) 終焉の記 他4冊
- 79 米田淳雄殿 平成新修日蓮聖人遺文集
- 80 山梨県立文学館殿 中村屋湖展・少年行
- 81 山梨県立女子短期大学図書館殿 収書目録
- 82 山梨県芸術祭実行委員会殿 県民文芸
- 83 ユネスコ東アジア文化研究センター殿 Directory of
Buddhist and Indic Studies in Japan 1994
- 84 山梨県殿 写真集 やまなし
- 85 山梨県殿 幸住県やまなし紹介ビデオ
- 86 立正大学日蓮教学研究所殿 日蓮教学とその周辺
- 87 盞友会殿 老いをはらう心の支度

88 立正短期大学部殿 仏教社会福祉に関する実態調査報告書
(掲載順不同) 以上

◇同窓会本部だより

身延山短期大学は、学園同窓生各聖・卒業生の長年の念願であります四年制大学に移行し、平成七年四月一日より身延山大学となります。誠に慶賀に堪えません。何卒、同窓生各位におかれましては学園に対し今後共、更なる物心両面の応援を下さりますようお願い申し上げます。

身延山短期大学学園同窓会役員会の開催

平成六年度、同窓会役員会が平成六年十月二十八日(金)、身延山短期大学学園を会場として左記の式次第にて盛会裡に行われました。

※役員会次第(司会・桑名貞正庶務幹事)

- (1) 開会の辞(永田寿利副会長)
- (2) 玄題三唱・会長挨拶(小崎龍雄会長)
- (3) 理事長挨拶(藤井教雄理事長)
- (4) 学長挨拶(宮崎英修学長)
- (5) 校長挨拶(秋山智孝校長)
- (6) 学園担当理事挨拶(切刀貞如布教部長)
- (7) 議事

1、議長選出

ロ、役員推挙

ハ、身延山大学設置経過報告

ニ、同窓会勸募現況報告

ホ、会計報告

ヘ、本部庶務報告

ト、各支部の現況報告

チ、入試広報についての報告

リ、その他

(8) 玄題三唱(牛居一教副会長)

(9) 閉会の辞(谷川寛徳副会長)

※議事録

イ、議長選出 佐藤秀旭青森県支部長が選出される。

ロ、役員推挙 欠員になっていた副会長に牛居一教、望月頌

悦両師が推挙された。

ハ、身延山大学設置経過報告 中條暁秀設置準備事務局次長

より左記の報告がなされた。

身延山大学設置申請経過報告

①平成五年四月三十日 第一次申請書類提出

大学設置分科会関係 「身延山大学認可申請書」(設置

趣旨等)

学校法人分科会関係 「学校法人寄附行為変更申請書」

②平成五年七月二十日 第一次申請一部追加書類提出

大学設置分科会関係 「身延山大学認可申請書」(大学

の概要、学長・学部長の個人調査、経費及び維持方法
等)

学校法人分科会関係 「学校法人寄附行為変更申請書」

③平成五年十月七日

学校法人分科会 面接審査(於 文部省)

④平成五年十月二十五日

大学設置分科会 面接審査(於 国立教育会館)

⑤平成六年一月七日 文部省高等教育局長より「継続審査」

の通達

⑥平成六年六月三十日 第二次申請書類提出

大学設置分科会関係 「身延山大学認可申請書」(大

学の概要、教員個人調査等)

学校法人分科会関係 「学校法人寄附行為変更申請書」

⑦平成六年九月二十日

学校法人分科会 実地調査

⑧平成六年十月二十日

大学設置分科会 実地審査

⑨平成六年十二月中旬 設置審議委員会(結果待ち)

ニ、同窓会勸募現況報告 奥野本洋会計幹事より別紙の如く

明細に報告がなされた。

ホ、会計報告 奥野本洋会計幹事より別紙の通り平成五年度

の会計報告がなされ、承認された。

ヘ、本部庶務報告 桑名眞正庶務幹事

1 各支部の総会への学園関係者出張（四大改組転換の経過報告・勸募の要請）

平成五年六月 山梨支部総会へ桑名貫正庶務幹事出張

平成五年十二月 九州地区総会へ宮崎学長、中條準備室事務次長出張

平成六年二月 大阪支部総会へ小崎会長・奥野本洋会計幹事出張

なお、平成六年度は十月中旬までに十二支部の総会に出席した経過報告・並びに勸募のお願い学園広報現況報告がなされた。

2 慶弔規定に基づき弔電八本の報告（本部へ連絡のあった分）がなされた。

3 同窓会会員名簿作成の提案（会員名簿は有料化の方向で前向きに検討すること、但し住所等の確認をし、時間をかけてしっかりとしたものを作ることが討議された）ト、各支部の現況報告

兵庫支部 谷川宗敏支部長 本日の役員会の内容を持ち帰り、近日中に支部総会を開くことになっている。

京都一部支部 奥田恵遠支部長 勸募目標を達成するため卒業生以外のひとにも積極的に呼び掛けていく。

香川県 岡 観隆理事 会費については支部長から一言も無いので、もう少し徹底してもらいたい。

新潟支部 円山博良支部長 支部総会には秋山校長・

桑名幹事が出席してくれた。目標額を達成する予定。神奈川支部 小林海優支部長 春に総会・秋に懇親会を開いている。十一月には本部より幹事が来県の手定。

岐阜支部 堀 智仙師（代理） 沢 潮興支部長 伝師部成満後、総会を開き御希望にそえるよう努力したい。

山梨支部 平原要俊副支部長 毎年総会と研修旅行を実施。今年に総会には桑名・奥野幹事出席し協力要請。

石川支部 出島元学支部長 北陸四県で会合をもち、

足並みを揃え学園基金の勸募目標に努力していきたい。

大分支部 首藤昭幸支部長 今年に別府で延山会を開催。この度の基金勸募で大分同窓会が結束出来た。

静岡支部 平岡日静・永田寿昶両支部長 総会を開き相談し、未納の本部会費を納め、全面的に協力したい。

大阪支部 牛居一教支部長 学校はお祖師様のお弟子をつくる所、本化の地涌の菩薩の出現する場所である。

富山支部 谷川寛徳支部長 本学は日本一の僧風教育の学校である。親子三代に亘る大恩は絶対に忘れない。

青森支部 佐藤秀旭支部長 毎年一回総会を開催。今年に学園関係者三名が来県、基金勸募の協力を約束。

チ、入試広報についての報告 短大については奥野本洋入試

広報担当より、高校については進藤義遠庶務主任より報告がなされた。

・身延山短期大学は、平成六年十二月十四日、文部省の大学設

置・学校法人審議会の決定により、十二月二十一日、平成七年度より四年制に移行することが正式に認可され、認可状の交付を受けた。学園は平成七年一月十三日、身延山大学仏教学部設置認可報告式・祝賀会を（於下部ホテル）開催した。小崎龍雄同窓会会長は祝辞の中で、これから学園に対して同窓会は全面的になお一層の協力と資金等の応援をすることを誓われた。当日の報告式・祝賀会には同窓会関係者として谷川寛徳・永田寿昶・牛居一教同窓会副会長・各理事・各支部長・各方面から多数の同窓生が出席され祝意を表わされた。

同窓会本部からのお願ひ

身延山学園は只今、「教育振興のための基金（最低十億円）の創設」をし、法器の養成、教育機関の充実につとめております。同窓生の皆々様、何卒一人でも多く有縁の方々に呼びかけて基金造成目標達成の為に、身延山久遠寺「百万人講」を通じて御協力下さりますようお願い申し上げます。

（文責 桑名貞正）

研究活動報告

(1) 日本印度学仏教学会

第四十五回学術大会は、平成六年五月二十一日（土）・二十一日（日）の両日にわたり、当番校武蔵野大学（東京）の主催で、同大学を会場に開催された。本学からの発表者とテーマは

次の通りである。

◆ 竜神信仰と仏教の包容性

高橋 堯 昭

(2) 日本宗教学会

第五十三回学術大会は、平成六年九月九日（金）・十日（土）・十一日（日）の三日間にわたり、当番校立正大学（東京）の主催で、同大学を会場に開催された。本学からの発表者とテーマは次の通りである。

◆ 金網集の研究

中 條 暁 秀

◆ 「明闇」考

渡 辺 寛 勝

(3) 日本仏教学会

平成六年度学術大会は、「仏教における誓願」を研究課題として、十月八日（土）・九日（日）の両日、当番校仏教大（京都）の主催で、同大学を会場に開催された。本学からの発表者とテーマは次の通りである。

◆ 日蓮における「三大誓願」の成立と意義 間 宮 啓 壬

(4) 日蓮宗教学研究発表大会

第四十七回研究発表大会は、平成六年十月二十七日（木）・二十八日（金）の両日にわたり、日蓮宗宗務院（東京）を会場に開催された。本学からの発表者とテーマは次の通りである。

◆ 火の仏——法華経の包容性—— 高 橋 堯 昭

◆ 日蓮聖人の思想における「三大誓願」の位置

平成六年度 卒業論文一覧

- 優陀那日輝和上の教学の一考察
- 日蓮聖人の報恩観
- 日蓮聖人の救済について
- 法華神道の一考察
- 立正安国論の一考察
- 常楽院日經上人の研究
- 日蓮聖人の守護神観
- 北海道開拓史の一考察—法華村について—
- 七面山信仰の一考察
- 四条門流の成立と展開
- 日蓮聖人の撰折論の一考察
- 日像上人の研究
- 宮沢賢治の法華経観
- 日蓮聖人の伝教大師観
- 遠沾院日享上人の研究
- 身延山における墓碑・板碑考
- 久遠成院日親上人の研究
- 清正公信仰の一考察
- 日蓮聖人の「信」の研究

間 宮 啓 壬

常不軽院日真上人の一考察

池上日樹の研究—配流地飯田での生活—

立正安国論の一考察

日蓮聖人の大曼荼羅考

日蓮聖人遺文に現れた「安心」についての考察

中村檀林の成立と展開

久遠成院日親上人の研究—折伏正義抄について—

身延山と武田氏の関係

身延山と河内領主穴山氏の関係

日蓮聖人の比叡山遊学

大黒天信仰の一考察

身延山での日蓮聖人の御生活

日蓮聖人の上行自覚について

宗祖直権池上開基大檀越池上宗仲公

身延山における日蓮聖人の御生活

日蓮聖人の上行自覚についての一考察

田 仲 良 向

谷 川 完 樹

中 尾 成 幸

野 中 和 幸

花 村 武 健

林 健 太 郎

平 岡 肇 徳

深 沢 恵 修

福 森 智 健

藤 岡 智 健

松 岡 克 典

松 本 義 正

山 口 龍 泰

山 本 伸 也

吉 田 光 弘

神 部 貴 久